

令和5年度第1回

新居浜市総合文化施設及び美術館協議会資料



日本近代洋画の名作展



tupera tupera のかおてん。



生誕 100 年 山下清展

新居浜市美術館

あかがねミュージアム運営グループ

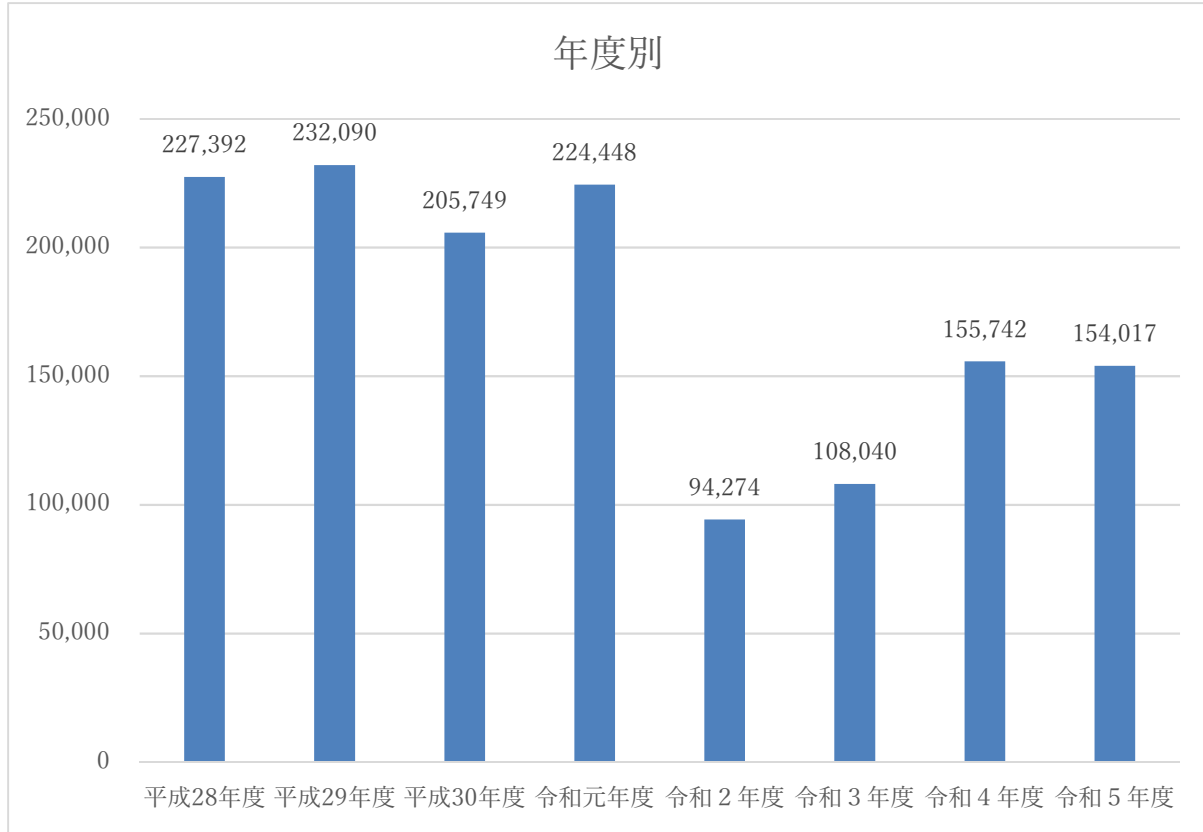
目 次

I	令和5年度事業報告	
1	入館者数推移	2
2	美術館事業	3
3	指定管理者事業	10
II	令和6年度事業計画（案）	
1	美術館事業	21
2	指定管理者事業	23

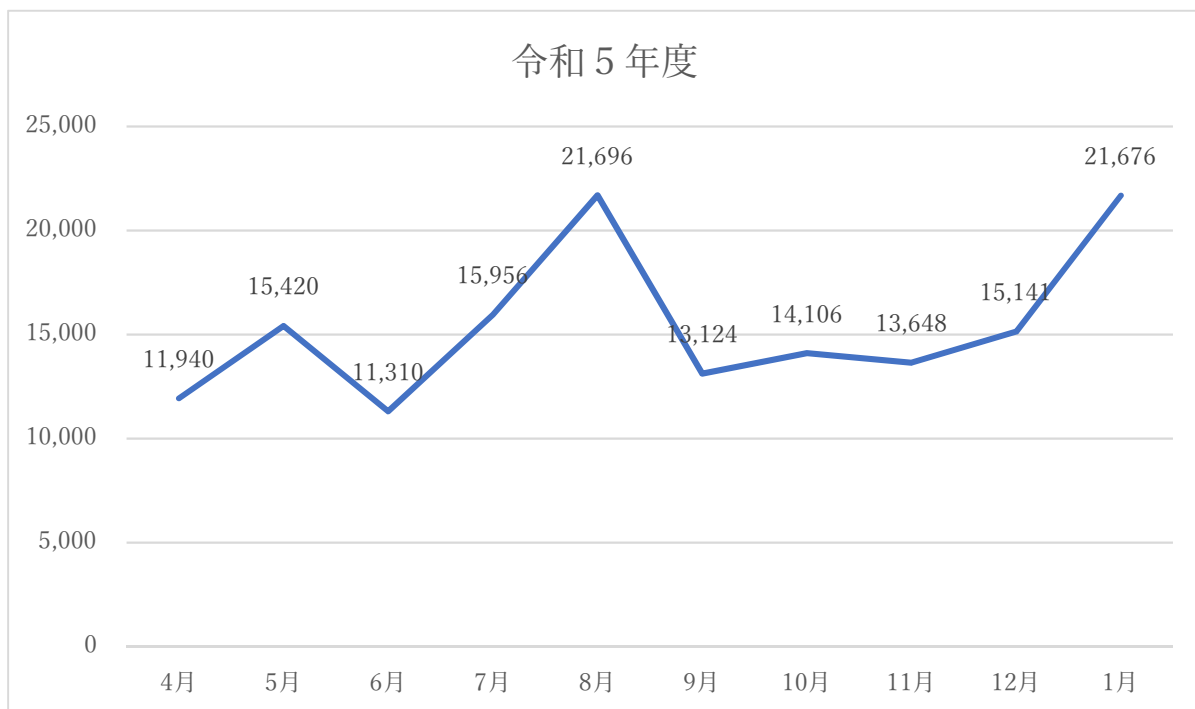
I 令和5年度事業報告 1 入場者数推移

令和5年度の入場者数は、令和6年1月末現在の集計です。

(1)入場者数の推移（平成27年度～令和5年度 開館から9年）



(2)令和5年度入場者数推移（月別）



I 令和5年度事業報告 2 美術館事業

(1)企画展

展覧会名	展示内容	会 期	見込数	入場者数
ひろしま美術館コレクション 日本近代洋画の名作展 LOCAL-NIPPON	公益財団法人ひろしま美術館が所蔵する日本近代洋画コレクションの中から、黒田清輝、岸田劉生ら 68 人の日本人画家が描いた 80 点を通して、明治中期から昭和後期までの油彩画表現の変遷をたどった。	4月29日～ 6月25日 (50日間)	7,500 人	2,666 人
tupera tuperaのかおてん.	絵本を中心に活躍している亀山達矢さんと中川敦子さんによるクリエイティブ・ユニットtupera tuperaが「かお」をテーマに行う展覧会。参加・体験型の作品が広がり、大人も子どもも楽しめる内容となった。	7月8日～ 9月3日 (51日間)	15,000 人	16,385 人
生誕100年 山下清展 百年目の大回想	2022年に生誕100年を迎えた放浪の天才画家・山下清の展覧会。日本各地やヨーロッパ旅行で訪れた場所の風景を描いた貼絵やペン画、晩年に挑んだ陶磁器などの作品約190点を展示し、映画やドラマとは違う、芸術家山下清の真実の姿を紹介した。	12月2日～ 1月21日 (41日間)	8,000 人	16,008 人
新居浜の美術コレクション展示2023 Hello!NEW“はじめまして”のコレクション	新居浜高等工業学校（現・愛媛大学工学部）機械科で学び、後に「実験工房」をリードした北代省三、パッケージデザイナー秋月繁の代表的作品や旧蔵資料などの新規収蔵品に加えて、美術館開館後はお披露目となる作品を展示する。	1月27日～ 3月17日 (40日間)	2,000 人	開催中



ひろしま美術館コレクション
日本近代洋画の名作展
LOCAL-NIPPON



tupera tupera の
かおてん.



生誕 100 年 山下清展
百年目の大回想



新居浜の美術 コレクション展示 2023
Hello!NEW “はじめまして”のコレクション

【展覧会関連事業】

○ひろしま美術館コレクション 日本近代洋画の名作展

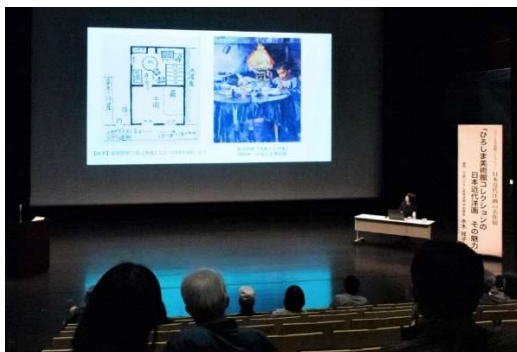
・講演会「ひろしま美術館コレクションの日本近代洋画 その魅力」

(公財)ひろしま美術館学芸課長 水木祥子氏

日時：5月6日(土) 14:00～15:30

会場：あかがねミュージアム地下1階 多目的ホール

参加者：150人



・講演会「画家がいる『場所』－日本近代洋画へのもうひとつの視点から」

講師：美術史家・(公財)大川美術館館長 田中淳氏

日時：5月27日(土) 14:00～15:30

会場：あかがねミュージアム2階市民ギャラリー

参加者：50人



・学芸員による展示ガイドツアー

日時：5月4日(木)、6月18日(日) 14:00～15:00

会場：あかがねミュージアム2階 展示室1・2

参加者：計40人



○tupera tuperaのかおてん.

- ・tupera tuperaと絵本ライブ&サイン会

日時：7月8日（土）13:00～

会場：あかがねミュージアム地下1階 多目的ホール

参加者：193人（63組）



- ・工作ひろば

日時：8月12日（土）・13日（日） 10:00～12:00、13:00～15:00

会場：あかがねミュージアム地下1階 多目的ホール

参加者：約500人（約220組）



○生誕100年 山下清展 百年目の大回想

- ・学芸員による展示解説

日時：12月16日（土）、1月7日（日）14:00～15:00

会場：あかがねミュージアム2階 展示室1・2・市民ギャラリー 参加者：計80人



- ・ワークショップ「色紙の干支（龍）づくり」

日時：12月3日（日）13:30～15:30、16日（土）10:00～12:00

会場：あかがねミュージアム1階 創作スペース 参加者：計13人



- ・ワークショップ「ちぎり絵づくり」
日時：12月10日（日）14:00～16:00
会場：あかがねミュージアム1階 会議室

参加者：11人



- ・ワークショップ「花火を描こう」
日時：12月23日（土）10:00～12:00、13:30～15:30
会場：あかがねミュージアム1階 創作スペース

参加者：計47人



- ・ワークショップ「和紙で玉ねぎを作る」
日時：1月6日（土）10:00～12:00、13:30～15:30
会場：あかがねミュージアム1階 創作スペース

参加者：計22人



- ・講演会「家族が語る山下清」
講師：山下清作品管理事務所代表 山下浩氏
日時：1月14日（日）10:00～11:30
会場：あかがねミュージアム地下1階 多目的ホール・屋内ステージ

参加者：250人



(2)新居浜市、新居浜市教育委員会 主催・共催事業

(市展・県展・にはまこども美術展・東予地区高等学校美術・工芸、書道展ほか)

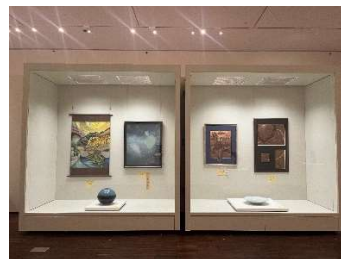
展覧会名	展示内容	会 期	見込数	入場者数
第 56 回 にはま春の市民文化祭 美術の部	市民の美術作品【書道・日本画・洋画・工芸・写真・デザイン・版画・絵手紙・文芸・華道】を展示。	4月8日～ 4月16日 (8日間)	2,500人	2,392 人
高齢者趣味の作品展	新居浜市老人クラブ会員が、それぞれの技量と工夫で創作した作品を展示。	9月1日～ 9月10日 (9日間)	400人	608 人
第 73 回 新居浜市美術展覧会	市民の美術作品【書道・日本画・洋画・工芸・写真・デザイン・版画・華道】を展示。	10月6日～ 10月14日 (8日間)	3,500 人	2,988 人
第 72 回 愛媛県展新居浜移動展	県展出品作品の中から、東予地区出身の作家の作品を中心に優秀作品を展示。	10月26日～ 11月12日 (16日間)	3,300 人	2,155 人
第 48 回 東予地区高等学校美術・工芸、書道展	東予の参加校から推薦された美術・工芸、書道の作品を展示します。	2月1日～ 2月12日 (11日間)	-	開催中
第 43 回 にはまこども美術展	市内の小中学生が制作した図工・美術・書写の作品を展示します。	2月15日～ 2月25日 (10日間)	-	開催予定
あかがね教室成果発表会	あかがねミュージアムで開講しているあかがね教室受講者による作品の展示。	3月9日～ 3月17日 (8日間)	500 人	開催予定



にはま春の市民文化祭 美術の部



第 73 回新居浜市美術展覧会



第 72 回愛媛県展新居浜移動展

(3)その他の展覧会

展覧会名	展示内容	会 期	入場者数
アートが生まれる10の場所	10人の作家が自身のアトリエを美術館の中につくることをコンセプトとして展示	4月29日～5月21日	2,012人
アトリエ ぱふ展 イラスト俳句と灯り	手作り作品の展示	6月7日～6月11日	142人
第62回グループどんぐり絵画展	地域文化の向上及びサークルの成果発表の場	7月1日～7月9日	763人
サンシャイン写真展	活動の成果である作品の展示	7月12日～7月17日	341人
近藤憲志 油彩画展	近藤憲志氏の未発表の油彩作品約40点の展示	7月12日～7月19日	464人
第30回書神会 新居浜支部書道展	支部会員有志による書道作品の展示発表	7月21日～7月23日	200人
第19回楽描会展	楽描会成果発表	7月26日～7月30日	361人
新居浜美術研究会(NBK)作品展	新居浜美術研究会(NBK)会員・招待者の作品展示	8月19日～8月30日	1,218人
住友化学愛媛社友会 作品展示会	日本画・洋画・書道・陶芸・写真・美術工芸・文芸・絵手紙・彫塑・立体などの社友会会員の作品を展示	9月13日～9月18日	344人
描き出してから現在まで油絵とパステル展(古布で洋服と小物)	佐野嘉智子氏が今まで描いてきた油絵・パステル画を展示する。また古布で作った洋服や小物なども一部展示	9月21日～9月27日	141人
サンシャイン写真展	活動の成果である作品の展示。	11月21日～11月26日	256人
第49回 墨華展	日頃の練習の成果発表	3月19日～3月24日	開催予定
第58回 みなづき 会展	活動の成果である作品の展示	3月26日～3月31日	開催予定

(4)その他の事業

事業名	内 容	時 期	人数
あかがね ジュニア学芸員	小学4年生から中学1年生までの児童生徒が学芸員業務を学ぶとともに、「山下清展」で小中学生に配布するチラシの作成も体験した。	8月17日、 18日、22日 ～24日	8人



8.17 オリエンテーション



8.22 貼絵作成



8.23 チラシ作成

I 令和5年度事業報告 3 指定管理者事業

(1)ホール事業

事業名	内 容	時 期	入場者数
寅の子寄席 in あかがねミュージアム	特別企画「寅の子寄席 in あかがねミュージアム」 ついに愛媛に上陸！噂の「寅の子寄席」 昨年還暦を迎えた芸乃虎や志と同年生まれ の全国の社会人落語家が勢ぞろい！ 社会人落語大会優勝者や落語脚本コンク ール受賞者など、多彩はメンバーによるバラ エティー豊かな落語会です	4月15日	160人
西山監督 映像ワークショップ	西山将貴さんによる映像ワークショップ。ス マートフォンを使って短編作品を作る体験を しませんか？ 参加者 20 名程度募集、13 時～16 時まで 3 時間を設定。 スマホ持参 ①参加者の数に応じて、グループ分けし、4 組 程度にする ②あかがねミュージアムをテーマにショート フィルム（15 秒）作成の概要説明 ③西山さんからのポイントレクチャー ④コンセプト、ロケハン、絵コンテ作成、撮 影 ⑤編集（スマホでどこまで出来るか） ⑥発表（出来たところまで）	4月29日	参加者 18 人 +保護 者 10 人
西山将貴監督作品上映 会&トーク	愛媛県出身の映画監督・西山将貴監督作品 の上映会とアフタートーク。 The Flap of the Butterfly Wings (2017) The Eternal Moment (2018) えがお 愛媛国際映画祭 (2020) スマホラー！（2021）	4月30日	24人
あかがねシネマ GW 特別編『紀行映画 日本の海の遺跡』	オール新居浜ロケの映画『二つの昨日と僕 の未来』で監督を務めた大森研一さんの監 督最新作！ 新居大島近辺の海底に眠る村上海賊にまつ わる遺跡のほか、与那国島の海底遺跡など を徹底取材し撮影された、日本の島々の映 像美あふれる記録映画	5月1日 ・ 5月3日	合計 94 人
ホールの照明であそ ぼう！あかがね影絵 スタジアム！	舞台の照明機材を使って、影絵で自由に遊 べるようにホールを開放する 2 日間です。 自分の影を写したり、切り絵を作って影を 作って楽しくあそぼう！ ホールのあちこちに、舞台の照明機材と白 いスクリーンを設置します。いろいろな色 の光が出る照明も準備するので、自分の影 の色が変わっちゃう!?なんていう不思議体験。	5月4日・5日	276人

第三十回泰峰堂寄席 in あかがねミュージアム「桂吉弥独演会」	恒例の泰峰堂寄席！桂吉弥さんによる独演会です。	6月14日	177人
劇団ステッキ 『CAN』	缶を使ったセリフのないお芝居。	8月4日～6日	173人
『ぬけがら』メロディ・モラン（フランス）／『リトル・ガーデン』ファブリツィオ・ソリナス（フランス）	『ぬけがら』 大きなリングと遊んでいるのは、だれ？ カラダがだんだん消えていく・・・？ サーカスともダンスとも言えない夢のような世界を創出します。 『リトル・ガーデン』 ジャグリングと動きの模写で、ジャングルのどんな動物にも変身してしまう、ファブリツィオのユーモアと驚きに満ちたパフォーマンス。	8月5日6日	120人
劇団笑夢 「劇団シンセカイ」	新居浜市で活動している市民劇団「劇団笑夢」の第21回公演です。	8月19日20日	561人
ピアノがちょっとリニューアル！おひろめ誰でもピアノ！	あかがねミュージアム多目的ホールのピアノは、昭和49年製造の「CF」というピアノです。 文センにあったころから大事に大事に使ってきていますが、いろいろなところがやっぱりおばあちゃん。ということで、より弾きやすく！ということを目指して、鍵盤のアクション部分を一部、修理調整いたしました！ そのお披露目として、今日は一日ピアノを開放！ 調律師の方も常駐します。順番に、たくさんピアノを弾いてやってください！	8月25日	100人
愛媛県新居浜市でA計画！Tシャツについて話そう	新居浜移住促進ドラマに出演したバッファロー吾郎AさんがTシャツをデザインする『A計画』。	9月9日	125人
あかがねシネマ「シチリアを征服したクマ王国の物語」	夏だ！夏だ！夏だ！ 今年の夏も、あかがねシネマは家族で楽しめるすてきな作品をラインナップしました。 9/10の上映作品は「シチリアを征服したクマ王国の物語」。	9月10日	19人
四国学生演劇	四国の学生が催行・出品する、45分以内の短編演劇作品のコンテストです。審査員と観客の投票によって推薦団体を決定し、推薦団体となった団体は、全国学生演劇祭への出場権を獲得します。四国の演劇活動の活性化と、学生の交流・さらなる成長を目的として活動しています。	9月17日	67名

あかがねシネマ「世界でいちばんのイチゴミルクのつくり方」	あかがねシネマ、2023年10月-12月の選定テーマは「食欲の秋！」。 10月は、大好きなおじいちゃんやおばあちゃんたちを老人ホームから救い出すべく立ち上がった子どもたちの奮闘を描く、ドイツ発のどたばたキッズムービー！ ご家族で楽しんでいただきたいので、日本語吹き替え版での上映です！	10月8日	17人
すこし気が早い! クロマキーでハロウィンの家族写真を撮ろう2023!	ケルト人の「魔除け」を起源とするハロウィン。近年では日本でも「たのしく仮装をする日」というイメージで、幅広い世代に親しまれています。 あかがねミュージアムでは2023年も、ハロウィンに便乗します！ ホールの照明機材や「クロマキー」という映像合成技術を使って、ハロウィンの世界に飛び込んだような写真をご家族で撮りませんか？撮った写真はその場でダウンロードQRコードをお渡しします！	10月15日	60人
おもいででの心のうたコンサート in 新居浜	瀬戸フィルコンサート	10月21日	233人
たんけん！くらやみホール！～にげたジャック・オー・ランタンをさがせ！～	小さな懐中電灯1本で、まっくらなホールの中を探検する企画です。 今回は、ハロウィン特別編。「まっくらなホール、居心地がいいかも…」ということで、3匹のジャック・オー・ランタンがホールに迷い込んでしまったみたい。ホールスタッフも、ちょっと困っています。 とても物静かなやつらなので、びっくりさせたりはしないと思うんですが、ホールのどこかで、みんなの大好きなお菓子を抱えてるみたいなんです。 ということで探検隊の今回のミッションは、3匹のジャック・オー・ランタンを見つけて「トリック・オア・トリート！」と、びっくりさせること！ みんなの声がハロウィンの魔法でヘンテコな声が変わって、きっとジャック・オー・ランタンがびっくりして、お菓子をくれるはず！	10月28日	100人
あかがねジャズフェスティバル2023	ホールに響く音楽、歓声、拍手喝采。 あかがねジャズフェスが、帰ってきます！ 中四国で活躍するミュージシャンによる、刺激的なライブステージをお楽しみください！	11月3日	196人
即興演劇ワークショップ	科学研究事業として三重大学園部先生と元青山学院大学直井玲子先生によるジェンダーについて考えるワークショップ	11月12日	10名

あかがねシネマ「二郎は鯨の夢を見る」	あかがねシネマ、2023年10月-12月の選定テーマは「食欲の秋！」。 11月は、グルメガイド3つ星の東京・銀座のすし店「すぎやばし次郎」で腕を奮う伝説のすし職人・小野二郎の姿を追った、『二郎は鯨の夢を見る』。	11月16日	28人
松本紀生フォトライブ アラスカ～新居浜 SDGsについてかんがえよう	愛媛県出身の写真家・松本紀生さんの新居浜での初のフォトライブ開催決定！ 今回は、SDGsをテーマにアラスカの写真から地球環境を考えます。 また、新居浜在住で篠笛奏者として世界中で活躍されている阿部一成さんをゲストにトークと アラスカの写真のスライドショーとともに篠笛の生演奏をご覧ください。 松本紀生さんの目から鱗のアラスカのお話。ぜひお越しください。	11月18日	116人
『アカシアの雨が降る時』	2020年5月15日～6月13日に六本木トリコロールシアターにて上演。新たに竹下景子さんと鈴木福さんをキャストとして迎え上演いたします。	11月28日 29日	641人
コミュニケーションのヒント	鴻上尚史講演会	11月30日	188名
鴻上尚史ワークショップ	演劇ワークショップ	11月30日	39人
亜細亜の骨 影絵芝居『鯨生～GEIO～』	あらすじ 台湾の花蓮の街の海辺で一人のお婆さんが歌を歌っています。お婆さんの名前は「鯨生」といい、与那国島のお父さんと台湾のお母さんの間に生まれて、ずっと花蓮の街で暮らしてきました。お婆さんは静かに自分が子どもだった頃の記憶を語りはじめます。「あたしがお腹のなかにいる時に、母さんは夢を見たの。それは海底遺跡の竜宮の夢だった」 与那国島、台湾、海底遺跡、竜宮城、くじらの使者、海の神様、果たされなかった約束と悲しい別れ…。美しい影絵と生演奏の音楽で彩る、おとぎ話のような鯨生の物語。今を生きる私たちにとって大切なことが込められた珠玉の作品。	12月9日	113人
ホールで「巨大かるた」やろう！山下清展スペシャルバージョン！	お正月遊びの代表格「かるた」が、超巨大になって登場！しかも、新居浜市美術館で開催している「山下清展」にちなんで、2024年だけの特別バージョン！ ホールのひろーいスペースと、デジタル技術を駆使した巨大かるたに家族みんなで挑戦しよう！かるたが終わったら、ちょっとだけ山下清さんに詳しくなって、展覧会を見に行きたくなるかも！	1月2日3日 6日	150人

<p>全国学生演劇祭応援企画「節分の鬼に変身して体験しよう！ホールでの照明と音響！」</p>	<p>3月9日(土)・10日(日)に四国初開催としてあかがねミュージアムを舞台に本番を迎える、第9回全国学生演劇祭。全国8地区から選ばれた9つの劇団が作品を上演する演劇祭です。 この演劇祭をもっと多くの人に知ってもらいたい！ 演劇の登場人物のように、ホールでスポットライトを浴びる感覚を味わっていただきたい！ということで節分の「鬼」に変身して、ホールの照明や音響を体験できるイベントを実施します。</p>	<p>2月4日</p>	
<p>全国学生演劇祭</p>	<p>全国学生演劇祭とは、2015年より始まった、青少年育成・地方文化の発展、そして全国的な学生演劇ネットワークの構築を目的とする学生演劇の祭典です。各地域（現時点では、札幌・とうほく・東京・名古屋・京都・奈良・四国・福岡の8地域開催）の学生演劇祭で推薦を受けた学生劇団が同じ舞台に立ち、いま・ここにしかない『全国学生演劇祭』を形づくります。ここでは、観客と審査員の評価をもとに日本一の学生劇団を決めるだけではなく、学生同士が互いに刺激し高めあうことを目指します。</p>	<p>3月9日10日</p>	
<p>新居浜について語る会 やのひろみ×中山明音×山本清文</p>	<p>新居浜市在住の山本清文が、愛媛県内をお散歩しがちな、やのひろみさんと中山明音さんをお招きし、新居浜について語るトークイベント。普段は別々のところで活動している3人が何を語るのか！？お二人には新居浜がはどんな風に見えるのか！？抽選でプレゼントも！ぜひお越しください。</p>	<p>3月29日</p>	
<p>第9回 あかがね新春寄席</p>	<p>新居浜で落語を聴く会による落語会</p>	<p>3月31日</p>	
<p>笑いヨガ</p>	<p>ユニークな健康法、笑いヨガで体の健康と表現力を高める。</p>	<p>毎月最終火曜日</p>	<p>15人×12か月</p>



ステッキ『CAN』



鴻上尚史講演会



『リトル・ガーデン』

(2)屋内ステージ

事業名	内 容	時 期	入場者数
新春ステージライブ	①西連寺獅子舞保存会 ②神野匡崇「奄美シマ唄」他 ③ぎたぼん (ギター&トロンボーン)	1月2日	50人
I am LITTLE creator! 表彰式	I am LITTLE creator! の参加園を対象とした表彰式。園ごとに開催。	月1回	約30人/ 回
山岸玲音トークコンサート「ただいま」	プログラム ・千の風になって/作詞：作者不詳、作曲：新井満 ・HOPE 希望/作詞：谷川俊太郎、作曲：秋吉敏子、編曲：上本巨志 ・小さな空/作詞、作曲：武満徹 ・ともよ/宮本益光 (作曲)、山岸玲音 (作詞) 出演：山岸玲音 (バリトン)、池田慈 (ピアノ)	6月30日	28人
音の和コンサート@あ かがねミュージアム	熊本を拠点に活動する「音の和 music」のお二人による、世界の民族楽器と、カフェに設置している100年前のピアノ「ヴィクトリア」を使った小さなコンサートです。	4月29日	26人
新居浜太鼓祭り上映	ハートネットワークの中継映像を放送	10月16日 17日	30人
ふくらむふく 「パラフーク」で あそぼう	アーティストの東明さんを招き、身につけることで完成するアート作品「パラフーク」を体験。	3月30日 3月31日	開催予定



新春ステージライブ



I am LITTLE creator!表彰式



【その他】

マイクロシネマコンテスト

地域プロモーション部門でグランプリ受賞！



(3)太鼓台ミュージアム

事業名	内 容	時 期
太鼓台展示	市内の現役太鼓台を入れ替え、順に紹介展示する。	<ul style="list-style-type: none"> ・新居大島屋台 (上之町・中之町・西之町) 12月23日～2月19日 ・上原太鼓台 4月9日～9月10日 ・庄内子供太鼓台 9月10日～10月14日 ・金子新田太鼓台 10月18日～1月28日 ・久保原太鼓台 2月11日～5月12日 (予定)

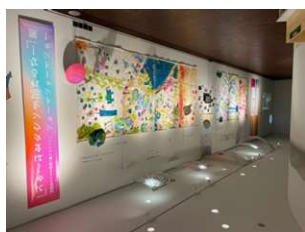
(4)市民ギャラリー

事業名	内 容	時 期
アートが生まれる 10の場所	芸術家としても活動する県内高等学校の美術教諭をまねき、それぞれのアプローチで「アートが生まれる場所」表現。主に若年層へ表現活動の可能性と面白さを伝える。	4月29日～5月21日
あかがね教室 成果発表会	「あかがね教室」のかな書道・漢字書道・水墨画・デジタル写真コースの受講生が、1年間の学びの成果を発表する作品展。	3月9日～3月17日

(5)いはまギャラリー

事業名	内 容	時 期
アートが生まれる 10の場所	芸術家としても活動する県内高等学校の美術教諭をまねき、それぞれのアプローチで「アートが生まれる場所」表現。主に若年層へ表現活動の可能性と面白さを伝える。	4月29日～5月21日
あかがね教室 成果発表会	「あかがね教室」のかな書道・漢字書道・水墨画・デジタル写真コースの受講生が、1年間の学びの成果を発表する作品展。	3月9日～3月17日
ショートショート ショー「にゅ～はま タウンを忘れるな！」 展	前年に実施した同名のワークショップで制作した作品の展示。	4月29日～6月25日

あの日の音の記憶展 音でふりかえる新居 浜・西条の街かど	ラジオやレコードにまつわる、音や音楽の記憶を聞き取り紹介。新居浜・西条の音楽事情や当時の社会情勢などを記録する。	7月15日～9月3日
あなたはなんさい	新居浜の歴史・文化・自然・風習などを「年齢」をテーマに紹介。	9月16日～1月7日
あかがねジュニア 学芸員成果展	同名の事業で、受講者の子どもたちが制作した作品を展示。	11月18日～ 1月21日
こどものための スペース	当館に訪れる子どもたちが、絵本を読んだり、おもちゃを楽しめる、くつろぎのスペース。時期によって、絵本の展示やおもちゃのラインナップを変えている。	常設
tupera tupera さんの 絵本特集	こどものためのスペース内にある絵本コーナーにて、美術館企画展「かおてん」と連動し、tupera tupera の絵本特集を実施。	7月8日～9月3日
工作コーナー ペタペタ貼って あそぼう！	色紙やテープ、シールなどを自由に土台に貼って、オーナメントをつくる。	4月29日～6月25日
工作コーナー かおを作ってみよう！	美術館企画展「かおてん」と連動し、tupera tupera 監修の工作コーナーを設置。紙皿に好きな素材を組み合わせて、ゆかいなかおをつくる。	7月8日～9月3日
工作コーナー みんなで龍の胴体をつ くろう！	美術館企画展「山下清展」に合わせて、折り紙を貼って作る龍の工作コーナーを設置。完成作品は、新居浜 FM の新春企画で展示。	12月2日～28日
工作コーナー 風になびく龍をつくろ う！	美術館企画展「山下清展」に合わせて、折り紙を貼って作る龍の工作コーナーを設置。	1月2日～21日



にゅ～はまたウンを忘れるな！展



あの日の音の記憶展



工作コーナー かおを作ってみよう！

(6)アート工房 展示スペース

事業名	内 容	時 期
あかがね子どもいけばな教室 成果発表会	「いけばな教室」の受講生が、1年間の学びの成果を発表する作品展。	3月9日～10日
あかがね水彩画教室 成果発表会	「あかがね教室 水彩画コース」の受講生が、1年間の学びの成果を発表する作品展。	3月16日～24日
へんてこなふく 「アナフーク」で あそぼう	アーティストの東明さんを招き、参加者と作り出す作品「アナフーク」を体験。	3月30日・31日

(7)アート工房 創作スペース

事業名	事業内容	時 期	参加者数
あかがね教室 かな書道・漢字書道 水墨画・写真	初心者向けの文化講座。制作活動をはじめめるきっかけの場として通年で実施する。講師は市内の作家が務める。	月2回	のべ1,510人 (1月末現在)
あかがね教室 水彩画	初心者向けの水彩画教室。講師は水彩画家の井戸啓司氏。	月1回	のべ150人 (1月末現在)
あかがね子ども いけばな教室	初心者の子どもを対象に、いけばなの楽しさに触れる教室。文化協会華道部の講師が指導を行う。	年7回	のべ71人 (1月末現在)
理科クラブ	小学校高学年向けの理科教室。化学実験などを通して化学の面白さに触れる。住友社友会と連携して実施する。	年4回	のべ34人 (1月末現在)
プレス機開放と 版画体験	銅版画の自主制作支援のため版画備品を解放してる。同時に、版画への関心向上のため、無料体験も実施。	月1回	のべ33人 (1月末現在)
デッサン講習会	美大入学を視野に入れた中高生をメインターゲットに、基礎力の向上を図る本格的なデッサン講座。	全7回	のべ34人
プレデッサン講習会	デッサン講習会のレベルや内容が合うかどうかを確認するための体験講座。	4月30日	20人
レッツ銅版画 デモンストレーション &版画体験	レッツ銅版画の講師 石山直司（銅版画家）の作品制作の様子を見学できる。版画の無料体験も実施。	5月4日	10人

こいのぼり& カーネーションの メッセージカードを つくろう	春まつりのイベントのひとつとして、「こどもの日」「母の日」のためのメッセージカードづくりが体験できる。	5月5日	98人
レッツ銅版画	ドライポイントの講座。体験コースから本格的な制作コースまで全3講座。講師は新居浜市出身でフィンランド在住の銅版画家・石山直司氏。	5月～6月 3講座・6回	30人
あかがねサイエンスショー 化学のふしぎで ものづくり	化学実験を楽しめるシリーズ。今回は果物で発電・芳香剤づくり・水中ビーズづくりに挑戦。	6月10日	34人
あかがね親子陶芸教室	親子で参加する陶芸教室。成形から色付けまでの一連の工程を体験し、陶芸に親しんでもらう。	7月9日 8月13日 9月10日	11人
臨床美術ワークショップ 貝殻レリーフを つくろう！	認知機能の発達に良い影響を期待できる臨床美術のシリーズ。今回は貝殻やねんどを使ったレリーフを制作。	7月17日	33人
宿題おわらそ！	夏休み期間中の創作スペースの空室を利用し、子どもたちが宿題に取り組める場所として開放。	7月23日 8月6日 8月29日	約20人
子ども向け 水彩画ワークショップ	小中学生を対象にした、水彩画のテクニック講座。絵の具の使い方や筆の扱い方を学ぶ。	7月29日	12人
ぼくたちわたしたちの 壁プロジェクト みんなで作った岩絵具 で土偶を描いてみよう！	鉱石から絵の具を作る壁プロジェクトシリーズ。石や土から絵の具を作り、その絵の具で土偶を模写する。	8月26日 8月27日	17人
ステンドグラス体験教室 クリスマスツリーを つくろう	ステンドグラス作りの体験教室。今回は季節に合わせてクリスマスツリーの置物を制作。	11月23日	28人
あかがねサイエンスショー ふしぎな力と運動で あそぼう	化学実験を楽しめるシリーズ。今回は浮力をテーマに、浮沈子や風船ホバークラフトなどに挑戦。	9月18日	31人
銅でアートなクリスマスオーナメントを作ろう！	薄い銅板を押し出して図柄をつくる銅アートが体験できる。今回はクリスマス飾りのオーナメントを制作。	12月2日	12人
ぼくたちわたしたちの 壁プロジェクト 素朴な岩絵具を塗った 木のおもちゃを作ろう！	鉱石から絵の具を作る壁プロジェクトシリーズ。いつもの絵の具作りと、その絵の具でおもちゃを作り、色付けする。	12月9日 12月10日	16人

だれでも書き初め体験	お正月にちなんだ書き初めが体験できる。市内の書家がアドバイザーとして常駐。宿題もOK。	1月2日 1月3日	約250人
ポーセラーツ教室 レトロかわいい ガラス瓶をつくろう	シールを組み合わせることでオリジナルの食器や雑貨が作れるポーセラーツが体験できる。	12月27日	30人
自分だけの形をつくろう！	やわらかいバルサ材を使って木彫りに挑戦する。抽象的な自分だけの形を作り出す。	2月12日	開催予定



デッサン講習会



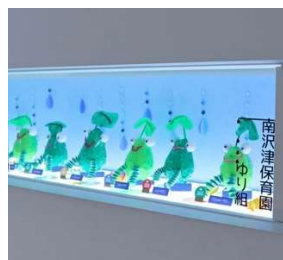
レッツ銅版画



理科クラブ

(8) いはまショーケース

事業名	事業内容	時期
I am LITTLE creator!	市内保育園・幼稚園に通う年長クラスの園児たちが制作した作品を順次展示するプロジェクト。 毎月、表彰式を開催し、作品を制作した園児たちへ表彰状の贈呈も実施。	6/2-6/27 新居浜南沢津保育園 7/1-7/26 中萩保育園 8/3-8/27 新居浜八雲保育園 9/2-9/27 はびねす nursery school 10/5-10/29 泉幼稚園 11/3-11/28 菊本幼稚園 12/2-12/27 神郷幼稚園 1/4-1/28 愛光幼稚園 2月～3月 総集編



南沢津保育園



菊本幼稚園



中萩保育園



八雲保育園

Ⅱ 令和6年度事業計画(案) 1 美術館事業

(1)主催展覧会

展覧会名	展示内容	会 期	見込数
アーツ・アンド・クラフツとデザイン展	19世紀後半のイギリスで興ったアーツ・アンド・クラフツ（美術工芸）運動から生まれた作品約170点を紹介するとともに、新居浜会場独自の企画として、日暮別邸と建築家・野口孫市の足跡に着目し、市内住友6社の協力を得て、「住友と建築」の視点からパネルや資料等による連携展示を行う	4月27日～ 6月30日 (56日間)	12,000人
三沢厚彦展 ANIMALS	楠を素材に、等身大の動物を掘る木彫家・三沢厚彦氏の展覧会。新居浜市美術館の天井高5mの広い展示室に三沢氏のANIMALを配置することで、その作品の持つダイナミックさや可愛らしさを伝えるとともに、ノミの跡など木彫の特徴も紹介する。	7月20日～ 9月23日 (56日間)	12,000人
手塚治虫展	常に新しい表現に挑み続け、日本のマンガ・アニメ界に金字塔を打ち立てた巨匠・手塚治虫の生涯と業績を多角的に紹介する展覧会。生涯で描いたマンガやアニメの紹介と手塚治虫の歴史を展開し、メッセージの背景とメッセージそのものを紹介する。	12月7日～ 1月19日 (36日間)	7,000人
新居浜の美術 コレクション展示	同時期開催の高校美術展、こども美術展の来場者にも訪れてもらえるよう若年層の興味を引くような展示方法でコレクション名品選を紹介し、美術館に来る機会が少ない客層にもこれから自分が住んでいる町の美術館を訪れたいと思えるようなきっかけづくりの機会とする。	2月1日～ 3月16日 (34日間)	2,000人

(2)新居浜市、新居浜市教育委員会 主催・共催事業

(市展・県展・いはいま子ども美術展・東予地区高等学校美術・工芸、書道展ほか)

展覧会名	展示内容	会 期	見込数
第 57 回 いはいま春の市民文化 祭 美術の部	市民の美術作品【書道・日本画・洋画・ 工芸・写真・デザイン・版画・絵手紙・文 芸・華道】を展示。	4月6日～ 4月14日 (8日間)	2,500人
第 74 回 新居浜市美術展覧会	市民の美術作品【書道・日本画・洋画・ 工芸・写真・デザイン・版画・華道】 を展示。	11月1日～ 11月10日 (9日間)	3,500人
高齢者趣味の作品展	新居浜市老人クラブ会員が、それぞ れの技量と工夫で創作した作品を展示。	11月21日～ 11月24日 (4日間)	400人
第 73 回 愛媛県展新居浜移動展	県展出品作品の中から、東予地区出身 の作家の作品を中心に優秀作品を展 示。	1月2日～ 1月26日 (22日間)	3,300人
第 49 回 東予地区高等学校 美術・工芸、書道展	東予地区の参加校から推薦された美 術・工芸・書道の作品展示。	2月1日～ 2月11日 (9日間)	-
第 44 回 いはいま子ども美術展	市内小・中学校より選ばれた図工・美 術・書写の作品を展示。	2月14日～ 2月24日 (10日間)	-

(3)その他の展覧会

展覧会名	展示内容	会 期	見込数
あかがね教室成果発表	あかがね教室(漢字書道・かな書道・水 墨画・デジタル写真)の成果発表会。	未定	500人
貸館 (市民ギャラリー)	市民の方たちの芸術活動の発表の場 として提供。	4月1日～ 3月31日	5,000人

(4)その他の事業

事業名	内 容	時 期
あかがねミュージアム ボランティア	展覧会、関連イベントやワークショップの準 備、実施など登録制のボランティア活動。	通 年
あかがね ジュニア学芸員	あかがねミュージアムの仕事を体験し美術館 への理解を深める、小学4年生から中学2年生 までの活動。	8月(予定)

Ⅱ 令和6年度事業計画(案) 2 指定管理者事業

(1)ホール事業

事業名	内 容	時 期	見込数
CAN 上演	3月にボローニャで上演した作品を再演	4月	50人
地獄極楽妖怪ショー!	京都を拠点に国内外で活動する舞踏家・目黒大路さんの、舞踏の要素を取り入れた、家族で楽しめる舞台公演	5月	100人
わくわく春まつり	新居浜市・新居浜物産協会などと共催して「わくわく春まつり」を開催。	5月	500人
あかがね寄席	市民参加の落語会。 市内で活動する芸乃一門の落語会を行う。テレビなどに出演する有名落語家ゲストも招き、エンターテインメントを届ける。	4月・5月・ 7月・1月	750人
演劇上演	フランスの劇団による演劇上演	7月	200人
劇団笑夢	新居浜で活動しているミュージカル劇団(市民劇団)の公演。	8月	1,000人
リレーコンサート	ホールのピアノを使った市民参加のリレーコンサート	8月	50人
HGさんワークショップ	レイザーラモンHGさんのイラスト講座	8月	100人
野木青依演奏会	マリンバ奏者野木青依さんの演奏会	8月	150人
アンサンブルメデム リサイタル+体験会	ジュニオケ+アンサンブルメデム+江島さん リサイタル+体験会	9月	250人
瀬戸フィルオーケストラ公演	芸術文化プログラムと連携	10月	200人
ジーンシアター上映会	ジーンシアター上映会	12月	100人
マンガについて語るトークイベント	手塚治虫展の支援イベントとして企画。マンガをテーマに著名人にとトークを展開します	12月	200人
ショートフィルム作り上映会	作成した作品の上映会。西山将貴さんとのアフタートーク。	3月	100人
ショートフィルム作り	2023年度に募った脚本の映像化。西山将貴さん監修。	通年	100人
即興演劇ワークショップ	市民参加型の演劇ワークショップの実施	通年	50人

健康教室	市民参加の健康講座。ゴールドジム新居浜愛媛の皆さんが講師でプログラムを実施	通年	100人
あかがねシネマ	主に木曜日にリタイヤ層をターゲットにした映画を上映。	通年	400人
笑いヨガ教室	市民参加の笑いヨガ講座。芸乃一門が実施。笑うことで健康増進を目指すほか、表現力を養うプログラムを行う。	通年	360人

(2)太鼓台ミュージアム

事業名	内容	時期	見込数
太鼓台入れ替え展示	市内で運行されている太鼓台を借用し展示する。太鼓祭り期間外でも観光客に楽しんでいただく。	5月・8月・10月・1月	20,000人

(3)にいほまギャラリー

事業名	内容	時期	見込数
アーカイブ成果展示	アーカイブ事業で記録・取材したもののなかからテーマを選定し、調査研究を行なって、その成果を発表する。	6月～9月	3,000人
動物を描こう！作品展	レイザーラモンHG氏を講師にむかえて開催するワークショップの成果展示。	10月～12月	2,000人
高専の挑戦展	高専と学生たちが取り組んできた発明品と開発の過程を紹介。科学への興味関心を喚起する。	1月～3月	2,000人
あかがねジュニア学芸員 成果展示	あかがねミュージアムの仕事を体験できる、あかがねジュニア学芸員による成果展示。	9月～10月	2,000人
こどものためのスペース	美術館企画展示「おひるねびじゅつかん」で使用した絵本や什器等を活用し、子どもたちが遊び学べる場を常設する。	通年	5,000人
市内作家を中心とした作品の展示	2023年度で終了するI am LITTLE creator!に代わり、ワークショップ講師の作品を2、3ヶ月置きに展示する。	通年	1,200人

(4)創作スペース

事業名	事業内容	時 期	見込数
あかがね教室 (漢字書道・水墨画 デジタル写真)	大人の初心者向け講座。生涯学習の場として、芸術文化の裾野を広げる役割として実施。講師は市内の作家が務める。写真クラスは館外撮影会あり。	通年 (月2回)	1,700 人
あかがね教室 (水彩画)	大人の初心者向け講座。生涯学習の場として、芸術文化の裾野を広げる役割として実施。講師は水彩画家の井戸啓司氏。	通年 (月1回)	288 人
版画プレス機開放日・ 無料版画体験	版画プレス機の有効活用のため、市民が自由に自主制作をできるよう、機材を開放する。	月1回	60 人
あかがね子どもいけば な教室	初心者の子ども向け生花教室。日本の伝統文化に親しみ、いけばなの魅力を伝える。文化協会華道部の講師が指導を行う。	7回/年	70 人
理科クラブ (共催事業)	小学校高学年向けの理科教室。化学実験などを通して化学の面白さに触れる。住友社友会と連携して実施する。	6回/年	100 人
ぼくたちわたしたちの 壁プロジェクト 鉱石をくだいて絵の具 をつくらう	鉱石から絵具を作る体験を通し色や物質への興味関心を喚起する。当館の会議室を彩る壁の素材を作る一方、手作り絵の具を使った作品制作にもとりくむ。講師は女子美術大学名誉教授の橋本弘安氏。	1~2回/年	50 人
スタンドグラスワーク ショップ	スタンドグラスで雑貨を制作する。講師は市内のスタンドグラス作家。	夏期 (1回)	30 人
サイエンスショー	小学生を対象に、化学実験などを通して化学の面白さを伝える。住友社友会との共催事業。	5月	20 人
こども水彩画教室	子ども向けの絵画技術向上を図る講座。水彩絵の具の扱い方や表現方法などを学ぶ。県内作家が講師を務める。	夏、秋 (2回)	20 人
宿題終わらせ (創作ス ペース解放)	夏休みや冬休みなど、小中高生の長期休みに合わせ、自習ルームとして創作スペースを解放する。	長期休み中数回	30 人

臨床美術ワークショップ	医療や福祉の観点を取り入れ開発された美術プログラムで毎年題材を変えて継続的に実施。市内在住の資格者が講師を務める。	夏期（1回）	24人
企画展を意識したワークショップ （アーツアンドクラフツ・三沢厚彦）	企画展を盛り上げるため、展示の内容を意識した講座を企画し実施する。今年度は「アーツアンドクラフツ」「三沢厚彦」それぞれ1講座ずつ。	春・夏 （年2回開催）	50人
オリジナル包装紙をつくろう	県内高校美術教諭の協力のもと、小学校図画工作の指導要領をベースにしながらも、高校美術の視点も織り混ぜ、少しハイレベルで、かつ楽しく作品制作を楽しめる講座を実施。	夏（1回）	18人
絵画表現の基礎知識シリーズ	学生～大人向けの、美術基礎力向上を図る講座。座学メインで、全5テーマ。受講者は興味のあるテーマを選んで受講できる。県立高校美術教諭OBが講師を務める。	7月～8月	10人
レッツ銅版画	銅版画（ドライポイント）の講座。講師は新居浜市出身でフィンランド在住の銅版画家・石山直司氏。新居浜と銅の繋がりを意識した特色ある講座として継続的に実施。	9月（全5回）	30人
あかがね親子陶芸教室	親子で参加する陶芸教室。全2回で成形から絵付けまでを体験できる。講師は市内の陶芸家・篠原雅士氏。	夏期（3回）	20人
しめ縄づくりワークショップ	日本の伝統的な民俗文化であるしめ縄飾りを現代風にアレンジして制作する体験講座。市内作家が講師を務める。	12月	20人
漫画を描こう！	手塚治虫展にあわせて、漫画家もしくは編集者を講師に迎え、漫画に関するワークショップを実施。作り手側からの漫画文化に触れる。	12月（1回）	40人
銅アートワークショップ	銅の板を押し出して図柄を表現する銅アートを体験する。新居浜と銅の繋がりを意識した特色ある講座として継続的に実施。	秋～冬期（1回）	12人
書き初め体験	日本の伝統文化である書道に気軽に触れる機会として、正月に実施。	正月（2日間）	200人
ポーセラーツワークショップ	転写紙を使って食器に模様をつけるポーセラーツの体験講座。市内作家が講師を務める。	冬期	24人

食育ワークショップ (ジュースをつくろう)	子どもたちに、食の知識を得てもらうための、親子向け講座。	春(1回)	20人
光るおばけになろう	未就学児～低学年向けの造形あそび。蛍光色の絵の具と、ブラックライトを使って、光るおばけに変身する。	秋(1回)	40人
春まつりワークショップ	春まつりにあわせて文化的なワークショップを行う。	春(1回)	100人
新聞紙ワークショップ	今治東高校の美術教諭とともに、新聞紙をつかった造形遊びに挑戦。愛媛新聞社様の協力を検討。	春(1回)	20人

(5) サポータークラブ(会員数 36 団体・132 名【1月31日現在】)

事業名	事業内容	時期	見込数
あかがねミュージアム サポータークラブ ステージショー	あかがねミュージアム サポータークラブを中心とした市民参加型のステージ発表会を実施。	2月頃	250人

(6) いはまショーケース

事業名	事業内容	時期
I am LITTLE creator!	保育園・幼稚園と連携し、園児の作品を展示する。令和4年度は私立保育園対象。	通年

(7) カフェイベント

事業名	事業内容	時期	見込数
カフェイベント	カフェを活用した市民参加の催し。自主事業関連や、地元で活動する方々をゲストに迎え、トークイベントなどを開催する。また、ヴィクトリア(ピアノ)も活用する。	年4回	30人/回

(8)屋内ステージ

事業名	事業内容	時 期	見込数
正月イベント	西連寺獅子舞による演舞やお箏の演奏など正月に合わせたパフォーマンスを披露する。	正月	150人
I am LITTLE creator! 表彰式	I am LITTLE creator! に作品出品し、「あかがね最優秀賞」を受賞した子どもへ賞状を授与する。	月1回	25人/回

(9)施設管理

事業名	内 容	時 期
保守点検業務	空調点検 (ヒートポンプ・空調ポンプ・ファン他)	年2回
〃	電機設備点検 (分電盤・発電機・受変電設備他)	年7回
〃	設備点検 (ホール舞台機構・EV他)	年4回
〃	防災機器点検 (防火戸・火災報知器・消火器・ スプリンクラー他)	年2回
避難訓練及び研修	避難訓練の実施、AED講習や、消防設備の研修。	年2回
外周清掃	すいよう作業所に依頼し、水盤、第二駐車場も含め、外周清掃を実施。	月4回

(10) Hello ! NEW 新居浜 FM78・0 事業

事業名	事業内容	時 期	見込数
Hello!NEW新居浜FM78.0 イベント	ラジオ&CATV同時生放送などのイベントを実施。	通年	500人